

千葉大学 理工系大学院の改組

構想案

千葉大学は、平成29年4月に、理学研究科、工学研究科、融合科学研究科を統合して、融合理工学府を設置します。

本掲載内容は現時点で計画中のものであり、文部科学省と協議中のため変更となる場合があります。本改組に関する詳細は、今後、順次HP等で公開します。

平成28年5月6日

融合理工学府設置の目的

ミッションの再定義で認められた、本学理工系大学院の強み・特色となる教育・研究の実績を踏まえ、科学技術の急速な深化とイノベーション創出に資する国際的人材の輩出が強く希求されるようになった社会情勢の変化に適切に対応するために、以下のことを実現します。

- ① 理学・工学・融合の3研究科に分かれていた理工系大学院教育組織を「融合理工学府」に統合することにより、理学と工学の協奏的教育を加速し、両者を俯瞰できる高度な理工系人材を育成します。
- ② 3研究科に分かれていた理学系，工学系，融合系の8専攻を，理工統合型の3専攻を含む5専攻に統合・再編することにより，社会や先端技術の変化に柔軟に対応できる教育組織を構築します。
- ③ 学部の先進科学プログラムを大学院教育に発展的に展開することにより，先導的若手研究人材の輩出と，国際的研究拠点形成を加速します。
- ④ 社会的な要請が高く本学理工系の強みである重点分野を中心に，理工系人材の育成を量的質的に強化します。
- ⑤ キャリア教育・イノベーション教育等の理工系大学院共通教育を実施します。

現在と改組後の体制の関係

現在の体制（3研究科8専攻）

改組後の体制（1研究科5専攻）

研究科	専攻	コース	コース	専攻	学府
理学	基盤理学	数学・情報数理学	数学・情報数理学	数理科学	融合理工
		物理学	情報科学		
		化学	地球科学	地球環境科学	
	地球生命圏科学	地球科学	リモートセンシング		
		生物学	都市環境システム		
		融合科学	ナノサイエンス	ナノ物性	
ナノバイオロジー	物質科学				
情報科学	知能情報		化学		
	画像マテリアル		共生応用化学		
工学	建築・都市科学	都市環境システム	生物学	創成工学	
		建築学	建築学		
	デザイン科学	デザイン科学	イメージング科学		
	人工システム科学	機械系	デザイン	基幹工学	
		メディカルシステム	機械工学		
		電気電子系	医工学		
	共生応用化学	共生応用化学	電気電子工学		

- **29年度入試（28年度実施）は現在の体制（3つの研究科の専攻・コース）で、現行の方法（入試科目・配点）のまま実施しますが、合格者が29年4月に入学する際には、改組後（融合理工学府）の専攻・コースに配属されます。**
- **29年4月に入学する学生は、入試の際に決定した指導教員が改組後に担当するコースに配属されます。**
- **30年度入試（29年度実施）からは、融合理工学府の専攻・コースで実施します。**
- **改組は、博士前期課程・博士後期課程ともに、29年度から学年進行で実施します。在学学生は、現在所属している研究科の専攻・コースで課程を修了することになります。**